保存版

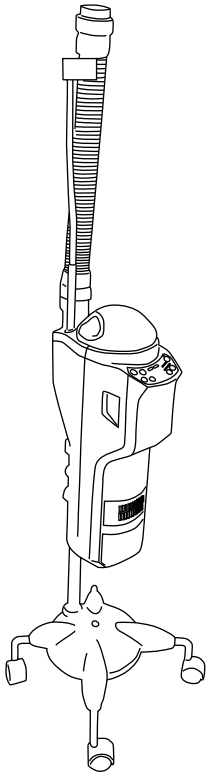
お手元に必ず保管してください

業務用

i-mist cure

＜ 保証・取扱説明書 ＞

i-mist cure をご使用になる前に必ずお読みください。



1 安全上のご注意

※ご使用の前にこの「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。
※ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、施術者やお客様への危険を未然に防止するためのものです。
※注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをした場合に想定される内容を、「危険」「警告」「注意」の３つに区分しています。
※本製品は、日本国内業務用です。それ以外では使用しないでください。

安全に正しくお使いいただくために	
この「取扱説明書」では、製品を安全に正しくお使いいただき、施術者やお客様への危害や損害を未然に防止するために、本文中に色々な絵表示をしています。その表示と意味は次のようになります。 ●表示と意味をよく理解してから本文をお読みください。 ●お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。 ●いずれも安全に関する内容ですので、必ず守ってください。	
⚠ 危険	誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が切迫していると想定される内容を示しています。
⚠ 警告	誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が予想される内容を示しています。
⚠ 注意	誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が予想される内容および物的損害のみの発生が予想される内容を示しています。
絵表示の例 ⚠	⚠ 記号は、警告・注意を促す内容があることを知らせるものです。 図の中には具体的な注意内容が描かれています。 （左図は、特定しない一般的な注意、警告、危険の通告）
絵表示の例 ⃠	⃠ 記号は、禁止の行為であることを知らせるものです。 図の中や近くに具体的な注意事項が描かれています。 （左図は、特定しない一般的な禁止の警告）
絵表示の例 ❗	❗ 記号は、行為を強制したり指示する内容を知らせるものです。 図のなかに具体的な指示内容が描かれています。 （左図は、特定しない一般的な使用者の行為を指示）

1．使用前の安全上のご注意

⚠ 危　険	
	AC 電源 100V 以外では使用しないでください。 火災・感電・故障の原因になります。
	引火性ガスの充満している所ではこの機器を使用しないでください。 引火して、火災・やけどの原因になります。
	下記のような医用電子機器との併用はしないでください。誤動作を招く原因になります。 ①ペースメーカー等の体内植込型医用電子機器 ②人工心肺等の生命維持用電子機器 ③心電計等の装着型の医用電子機器

⚠ 警　告	
	次のような場所には設置及び使用はしないでください。 火災・故障・変形・事故の原因になります。 ・直射日光、ホコリや湿気の多い場所、油煙、湯気の当たるような場所 ・水のかかる恐れのある場所、高温になる場所、傾斜、振動、衝撃のある場所 （不安定な場所）
	電源コードを傷付けたり、加工したり、濡れた手で抜き差ししたり、無理に曲げたり、 重いものをのせたりしないでください。 コードが破損して、火災・感電の原因になります。
	電源コードの着脱は、プラグ部を持って確実に行ってください。 コード部分を持って引っ張るとコード被ふくが剥がれてショート・感電の原因になります。
	始業点検（各機能を動作させ、異常があるか確認）を必ず実施し、異常を発見した 場合は直ちに点検・修理を依頼してください。
	電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みが緩いときは、使用を中止し てください。感電や発火の原因になります。
	次のような人には、絶対に使用しないでください。事故やトラブルの原因になります。 ・体調のすぐれない人（37 度以上の熱があるとき、血圧に異常があるとき、頭痛の あるとき） ・頭皮に異常がある人（アトピー性皮膚炎の人やアレルギー体質で特にお肌が敏感な 人、薬品による皮膚炎を起こしている人、過度の日焼けで肌がヒリヒリし炎症を起こ している人、カユミやほてりのあるシミや病的な（内臓疾患などによる）シミのある人） ・頭皮以外の部位

⚠ 注　意	
	部品の取付け、取外し及びお手入れをするときは、電源プラグを抜いてから行ってください。
	メインスイッチが OFF（コントロールパネルの表示が消えている状態）であることを確認 してから、電源コードを確実に差し込み、電源を供給してください。
	水を入れた状態で機器を傾けたり、揺らしたりしないでください。 機器内部で水が漏れる可能性があります。

2．使用中の安全上のご注意

⚠ 危　険	
	施術中はお客様から離れないでください。 事故の原因になります。

⚠ 警　告	
	機器の異音や異常が発生したら、直ちに使用を中止し、電源プラグをコンセントから引き抜き、必ず修理を依頼してください。 火災・ヤケドの原因になります。
	施術中に本体を移動させないでください。 ヤケドの原因になります。
	本機ご使用時は、パッチテスト等を充分に行い、施術時の薬液のたれ等充分注意し、薬液メーカーの取扱注意事項を厳守してください。
	当社指定以外の部品を取り付けて使用しない。故障、火災や感電、ヤケドの原因になります。

⚠ 警　告	
	給水タンクに異物を入れないでください。故障、火災の原因になります。
	電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいとき、通電したりしなかったりするときは、使用しないでください。感電・ショート・発火の原因になります。
	通常の使用中に電源コードを抜かないでください。

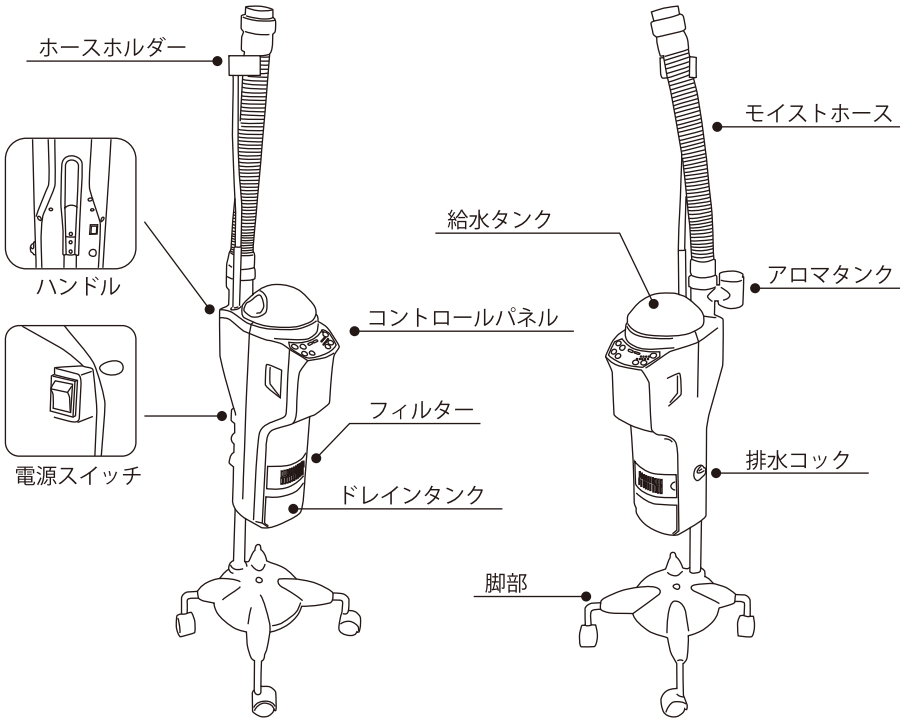
⚠ 注　意	
	濡れた手で、差し込みプラグやスイッチ類を操作しないでください。 感電の原因となることがあります。
	使用中、電源プラグ・電源コードが異常に熱くなるときは、直ちに使用を中止してください。ショートや発火する恐れがあります。
	コントロールパネルに、水をかけたり濡れたタオルで拭かないでください。 故障の原因となります。
	コントロールパネルの上に物を置かないでください。 故障の原因となります。
	水道水以外は使用しないでください。 変形したり故障する場合があります。 芳香剤等を入れて使用しますと故障の原因になりますのでおやめください。
	霧吹き出口及び霧化室内に物を入れたりしないでください。 超音波振動子により内部の破損等の原因になります。
	タンク内の水は長時間放置しないでください。（毎日、終業時には、必ず排水を行ってください）長時間、水を放置しますと水質が悪化し、ニオイやカビの原因になります。 又、故障の原因にもなります。
	傾けたりしないでください。 電源を入れたまま、本体を傾けると振動子が正常に動かなくなる場合があります。 水平な位置でご使用ください。
	テレビ、ラジオからはできるだけ遠ざけてください。 電源プラグは２～３m離れた別のコンセントに差し込んでください。 雑音が入ることがあります。

3．使用後の安全上のご注意

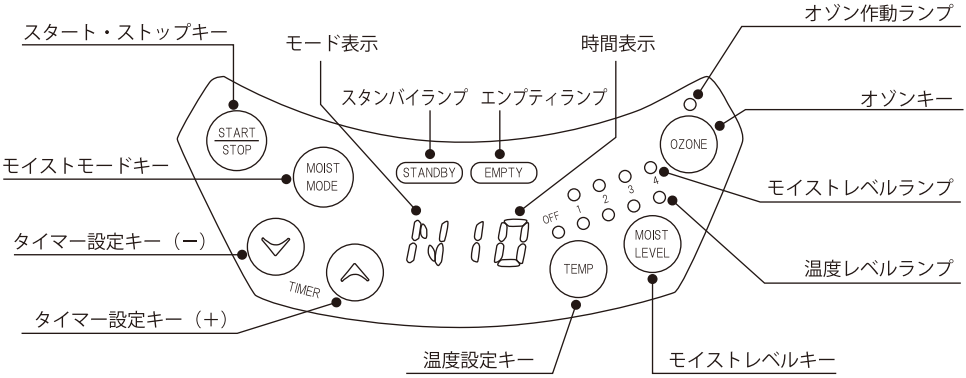
⚠ 警　告	
	電源コードの着脱は、プラグ部を持って確実に行ってください。 コード部分を持って引っ張るとコード被ふくが剥がれてショート・感電の原因になります。
	本体を勝手に修理・分解・改造しないでください。 作動不良を起こし、火災・ヤケドの原因になります。
	シンナー、ベンジン、ガソリン、灯油、磨き粉などの溶剤、薬品でのお手入れは絶対にやめてください。 事故・故障の原因になります。
	次のような場所には設置及び使用はしないでください。 火災・故障・変形・事故の原因になります。 直射日光、ホコリや湿気の多い場所、油煙、湯気の当たるような場所、水のかかる恐れのある場所、高温になる場所、傾斜、振動、衝撃のある場所（不安定な場所）。
	使用後はメインスイッチを切って電源プラグをコンセントから抜いてください。

⚠ 注　意	
	部品の取付け、取外し及びお手入れをするときは、電源プラグを抜いてから行ってください。
	機器の清掃を行うときや、機器を移動しようとするときは必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。 感電・事故の恐れがあります。

2 各部の名称



コントロールパネル・キーの名称



3 付属品

付属消耗品一覧表

モイストコーム（3種）



モイストコームA
（刃先細かめ）



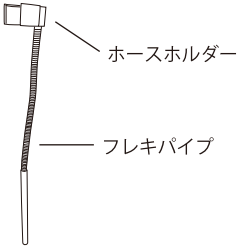
モイストコームB
（刃先粗め）



モイストコームC
（ヘッドスパ用）

…各1コずつ

ホースホルダー
フレキパイプ　… 1セット



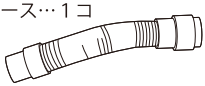
アロマタンク… 1コ



アロマパッド…5コ



モイストホース… 1コ



モイストキャップL寸… 1枚



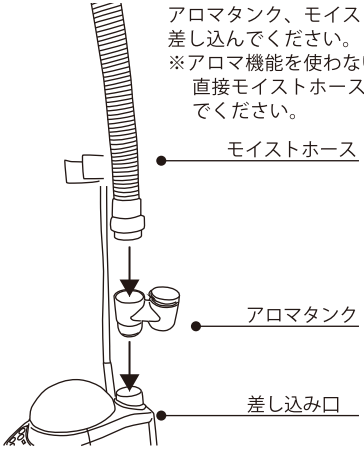
取扱説明書（本書）… 1冊



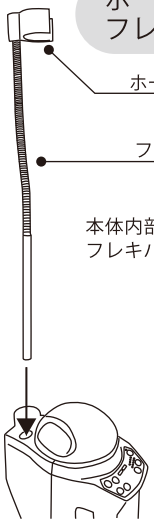
4 各部品の取付手順

モイストホース

アロマタンク、モイストホースの順に差し込んでください。
※アロマ機能を使わないときは、直接モイストホースを差し込んでください。



ホースホルダー フレキパイプ



本体内部に凸部がありますので、フレキパイプを差し込んでください。

モイストホースをホースホルダーにセットする



①じゃばら部分をホースホルダーに差し込む。

②モイストホースの固定部とホースホルダーが重なり合う位置までスライドする。

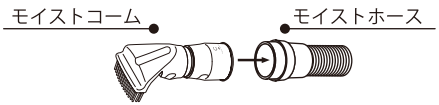
③モイストホースがしっかりとホースホルダーに固定されていることを確認する。

> **直接モイストホースの先端部分を無理にホースホルダーへ押し込むとホースホルダーが破損する恐れがあります。**

モイストコーム

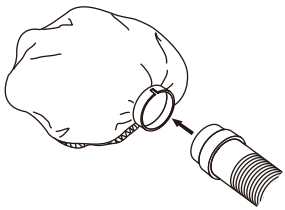
モイストコームをモイストホースにしっかりと奥まで差し込んで固定してください。

> モイストコームは、モイストホースにしっかりと奥まで差し込んでください。しっかりと差し込んでいないと、モイストが漏れ出たり、施術中にモイストホースが抜けたりします。

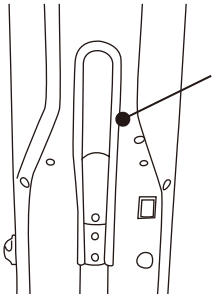


モイストキャップ

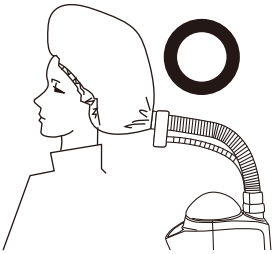
モイストキャップをモイストホースにしっかり奥まで差し込んで固定してください。

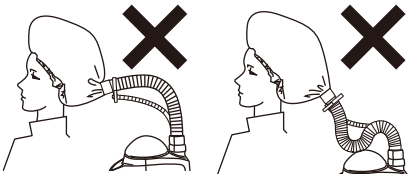


5 使用中のご注意事項



❗	本体を移動させるときは、ハンドルを持って水平に移動させてください。
⃠	水を入れずに作動させないでください。モイスト発生装置が故障します。
⃠	水を入れた状態で本体を傾けないでください。本体内部に水が漏れ、故障の原因となります。
❗	モイスト量が多くなりますと液だれしますのでパーマやヘアカラー施術時は特にたれない様に注意してください。
⚠	ご使用される薬液メーカーにより施術システムが異なりますので、ご使用方法及び注意事項をよくお確かめのうえ使用してください。 薬液等による施術時のトラブルについてはその責に応じられませんのでご了承ください。





セッティング時のご注意

❗ 図の様にモイストホースのモイスト噴出口が本体接続部より上に位置するように、セッティングしてください。ホースが垂れ下がったり、たるんでいたりするとモイストホース内に水がたまり、モイストが出にくくなったり、お客様に水がかかったりするので、絶対におやめください。



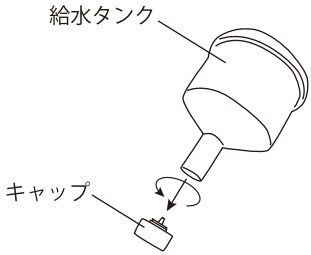
モイストコーム使用時のご注意

❗ モイストコーム使用中に、やむを得ずモイストホースがたるむ場合は定期的にモイストコームを持ち上げ、ホース内の水滴を本体側に戻すようにしてください。

6 操作方法

① 給水してください

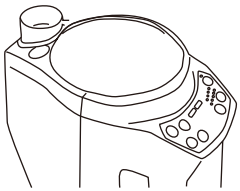
給水タンクのキャップをはずして、水を注いでください。
キャップをしっかり締めて本体にセットしてください。



⚠	水以外は入れないでください。給水タンクの割れ、機器の故障の原因になります。

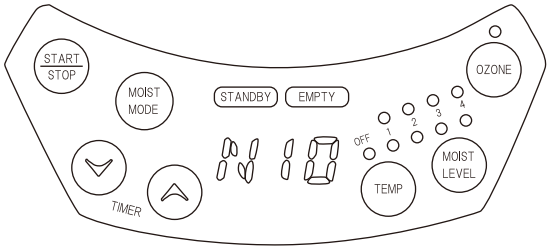
② 電源スイッチを ON にしてください

電源コードをコンセントに差し込んで、電源スイッチを押して ON にしてください。モイストモード『N』、タイマー表示『１０』、モイストレベル表示『２』、ヒーターレベル表示『２』が点灯します。



❗	使用前にドレインタンクの水量を確認してください。水量が 1/3 以上あるときは、水を捨ててください。使用中水があふれ出る恐れがあります。

③ コントロールパネルを操作して各設定を行ってください。



◎ 時間設定

タイマー設定キーを押して時間を設定してください。
▲ を１回押す毎に１分ずつプラスとなり、
▼ を１回押す毎に１分ずつマイナスとなります。
設定可能な時間は１～６０分です。

◎ オゾン設定 (OZONE)

オゾンキーを押して、オゾンの発生機能の ON・OFF を設定してください。オゾン発生機能 ON の場合は、オゾン作動ランプが点灯します。

◎ モイスト量設定 (MOIST LEVEL)

モイストレベルキーを押してモイスト量を設定してください。１回押す毎に１レベルずつ上がり、繰り返します。モイストレベルはモイストレベルランプがお知らせします。
（設定可能なモイスト量は右の表のとおりです。）

◎ 温度設定 (TEMP)

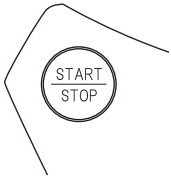
温度設定キーを押して、モイスト温度を設定してください。１回押す毎に１レベルずつ上がり、繰り返します。モイスト温度は温度レベルランプがお知らせします。
（設定可能なモイスト温度は右の表のとおりです。）

≪モイスト量とモイスト温度レベルの設定≫

モイスト量＼モイスト温度レベル	1	2	3	4	OFF
1	○	○	×	×	○
2	○	○	○	×	○
3	○	○	○	○	○
4	○	○	○	○	○

（注）× 印は制御の関係で設定できません。

④ スタート・ストップキーを押してください。



STANDBY が点滅します。

❗	本体貯水槽内の温度が設定値に達するまで、タイマー表示が点滅し、モイストは作動しません。モイストが出始めるまで数分かかります。 目安時間：夏期（水温約 25℃の時）…約 4 分 冬期（水温約 5℃の時）…約 5 分 給水タンクに 30 ～ 40℃程度のぬるま湯を入れ使用すると、モイストが出始めるまでの時間を短縮できます。



作動途中で本機を停止させる場合は、スタート・ストップキーを押すと、全ての機能が停止します。

水位警告装置

貯水槽（給水タンク内）の水が不足すると水位警告装置が作動し、アラームが鳴ると共に、『EMPTY』が点滅し、本体の作動が停止します。この場合、給水タンクに水を入れてください。また、作動中本体を傾けたり、移動させたりすると水位警告装置が働きますので施術中は本体を動かさないように注意していください。



⃠	水を入れずに作動させないでください。 モイスト発生装置が故障します。

⑤ タイムアップ

タイムアップすると、アラームが鳴りお知らせします。

オーバータイム機能

タイムアップ後、10 分間オーバータイムをカウントアップし、タイマー表示にカウント時間を点滅させます。
オーバータイムカウント中にスタート・ストップキーを押すと、オーバータイム機能は停止します。

オーバータイム機能作動表示



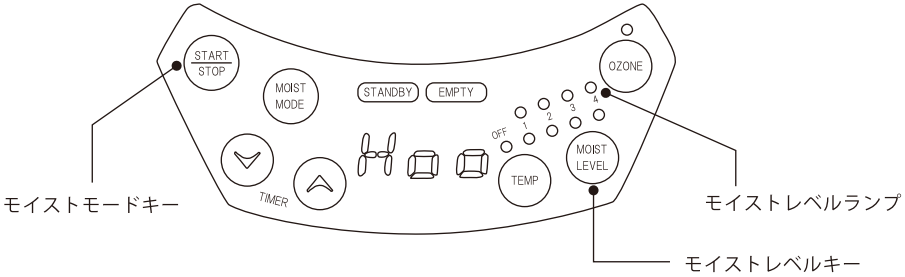
点滅

⑥ 使用終了

電源スイッチを押して OFF にしてください。

HUMIDIFIER MODE（加湿器モード）

サロンワークで使用していないときは、加湿器としてお使いいただけます。



モイストモードキーを押すと、モード表示が『N』から『H』に変わります。
モイストレベルキーでモイスト量を設定してください。
※『H』モードではヒーターは OFF のみとなりますが、
動作開始時に一時的にヒーターが ON されます。

タイマー設定

『H』モードではタイマー設定はございません。
スタート後のタイマー表示は『□□』になり、
連続動作になります。終了する場合はもう
一度、スタート・ストップキーを押してください。

オゾン設定

オゾンキーを押して、オゾン発生機能の ON・OFF を設定してください。オゾン発生機能 ON の場合は、オゾン作動ランプが点灯します。

≪『H』加湿器モードの連続使用可能時間の目安≫

モイスト量	連続使用可能時間
1	約 10 時間
2	約 6 時間 30 分
3	約 5 時間
4	約 4 時間

※条件：給水タンク満水時

⚠ 警　告

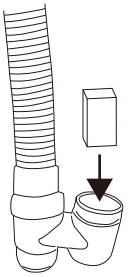
- ●換気のできない場所では使用しないでください。
- ●オゾン特有のにおいが気になる方、または使用中に頭痛など体調に変化を感じた場合は、使用を中止し換気を行ってください。また、医師に相談してください。
- ●喘息などの既往症がある方は使用に際し医師に相談してください。
- ●吹き出し口から 30cm 以上離れてご使用ください。（吹き出し口から 30cm 以内に物を置かないでください）

アロマ機能

準備

※アロマ機能をご使用いただく場合は、
付属のアロマタンクとアロマパッドをご使用ください。

1



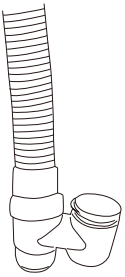
アロマタンクに付属のアロマパッドを入れてください。

2



アロマパッドにアロマを滴下してください。

3



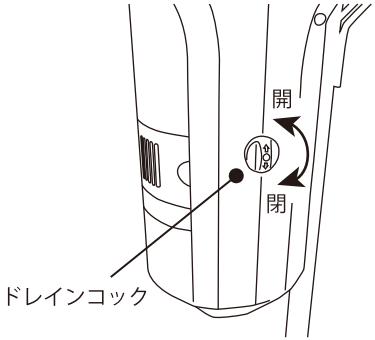
アロマタンクに蓋をしてください。

モイストモードキーを押すと、モード表示が『N』から『H』に変わります。
モイストレベルキーでモイスト量を設定してください。
※『H』モードではヒーターは OFF のみとなりますが、
給水される水の温度が低い場合のみ一時的にヒーターが ON されます。
（20℃以下の場合）
※アロマ機能をご使用の際は、オゾン発生機能を OFF にすることをおすすめします。
（ニオイが混じってしまうため）

	アロマオイルを給水タンクに直接入れないでください。故障の原因になります。

※アロマパッドは消耗品ですので定期的に交換してください。

7 使用後のご注意事項



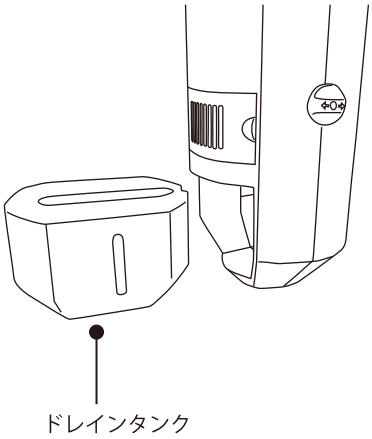
排水の処理

1．モイストホースのモイスト噴出口を手で持ち、ホースを垂直にして軽く振りながらホース内の水を落としてください。
※モイストが結露した水は自動的にドレインタンクへ排水されています。ドレインコックを開かなくてもドレインタンクに水が溜まりますのでご注意ください。

2．ドレインコックを開き、本体内の水を排水してください。

3．ドレインタンクを引き抜き水を捨ててください。

4．ドレインコックを閉めてください。

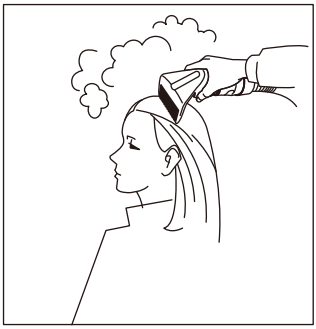


❗	ドレインタンク内の水を常々確認のうえ使用してください。水が溜まっていたら、あふれる前に捨ててください。
❗	本体内の排水は毎日、作業終了時に行ってください。
⃠	熱い水が残っているときの排水は、危険ですのでおやめください。水が冷めてから排水してください。

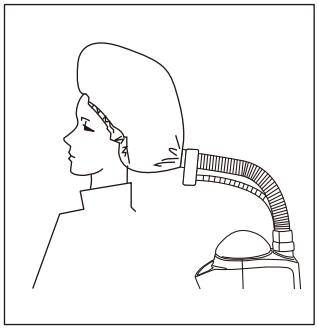
❗	モイストキャップ使用後は、モイストキャップ内に水が溜まっている恐れがありますので、モイストキャップをはずす際、水がこぼれない様に注意してください。

8 施術プロセス例

アイミストキュアはすべてのメニューにご利用いただけます。
痛んだ髪への修復作用が高まります。
処理剤塗布後に使用すれば、すばやく髪の内部まで浸透し、美しい髪によみがえります。
また、仕上げ前に使用することによってよりしっとり、滑らかな感触になります。
ここでは、モイストコームでのコーミングとモイストキャップを使った標準施術プロセス例をご紹介します。



モイストコームでのコーミング



モイストキャップ

カット

※コーミング時設定：モイスト温度レベル４/モイストレベル４

① コーミング２～３分

↓

② カット

↓

③ コーミング２～３分

↓

④ 仕上げ

モイストコーム A 又は B を使用
※髪質、長さによって使い分けてください。

カット前に髪に水分を補うことで、くし通りが良くなり、カットしやすくなります。

モイストコーム A 又は B を使用
※髪質、長さによって使い分けてください。

スタイリング前に使うことにより、髪が潤い、なめらかになります。

施術プロセス例

パーマ

※コーミング時設定：モイスト温度レベル４/モイストレベル４

① シャンプー、前処理塗布

↓

② コーミング２～３分

モイストコーム A 又は B を使用
※髪質、長さによって使い分けてください。

薬剤の浸透がよくなり、髪の修復効果が高まります。

↓

③ ワインディング

↓

④ １剤塗布

↓

⑤ 自然放置又は加温

加温時にモイストキャップを使用する場合
モイスト温度レベル３～４　モイストレベル２～４　時間 10 ～ 15 分
※毛髪の状態や薬剤の種類によって、温度、モイスト量、
　時間を調節してください。

↓

⑥ テストカール

↓

⑦ 中間水洗、２剤塗布

※放置タイム（薬剤によって異なります。）

↓

⑧ モイストキャップをしてオゾン ON

モイスト温度レベル１　モイストレベル１　時間 5 ～ 15 分
※毛髪の状態や薬剤の種類によって
　時間を調節してください。

オゾンで酸化効果が高まります。

↓

⑨ ロッドアウト、プレーンリンス

↓

⑩ コーミング２～３分

モイストコーム B を使用

スタイリング前に使うことにより、髪が潤い、なめらかになります。

↓

⑪ 仕上げ

施術プロセス例

ストレートパーマ

※コーミング時設定：モイスト温度レベル４/モイストレベル４

① シャンプー、前処理塗布

↓

② コーミング２～３分　　モイストコーム A 又は B を使用
※髪質、長さによって使い分けてください。

↓

③ １剤塗布　　処理剤が髪の内部まで浸透し、髪の修復効果が高まります。

↓

④ 自然放置又は加温　　加温時にモイストキャップを使用する場合
モイスト温度レベル２～３　モイストレベル１～２
※毛髪の状態や薬剤の種類によって、温度、モイスト量、時間を調節してください。

↓

⑤ 軟化チェック

↓

⑥ プレーンリンス

↓

⑦ 中間処理剤塗布後、コーミング２～３分　　モイストコーム A 又は B を使用
※髪質、長さによって使い分けてください。

↓

⑧ ドライ　　髪の内部まで水分を補い、ドライヤーによるオーバードライ（乾かしすぎ）を防ぎます。

↓

⑨ アイロン施術（ブロー）

↓

⑩ ２剤塗布

↓

⑪ コーミング２～３分（オゾン ON）　　モイストコーム B を使用

↓

※自然放置
（薬剤により異なります）　　オゾンで酸化促進、消臭作用があり、２剤の浸透も良くなります。

↓

⑫ プレーンリンス

↓

⑬ コーミング２～３分　　モイストコーム A 又は B を使用
※髪質、長さによって使い分けてください。

↓

⑭ 仕上げ　　スタイリング前に使うことにより、髪が潤い、なめらかになります。

施術プロセス例

カラー

※コーミング時設定：モイスト温度レベル４／モイストレベル４

① 前処理塗布

↓

② コーミング２～３分　　モイストコーム A 又は B を使用
※髪質、長さによって使い分けてください。

↓

処理剤が髪の内部まで浸透し、髪の修復効果が高まります。

③ カラー塗布

↓

④ 自然放置又は加温　　加温時にモイストキャップを使用する場合
モイスト温度レベル１～２　モイストレベル１～２
※毛髪の状態や薬剤の種類によって、温度、モイスト量、時間を調節してください。

↓

カラーチェック後、毛先の褪色部分が気になる場合

⑤ コーミング２～３分（色合わせ）　　モイストコーム B を使用

↓

水分を与えながら薬液をのばすのでひっかかりが少なく、髪の負担をやわらげます。また、染めたい部分に熱がかかり、色が入りやすくなります。

⑥ シャンプー

↓

⑦ コーミング２～３分　　モイストコーム A 又は B を使用
※髪質、長さによって使い分けてください。

↓

髪がしっとり滑らかになります。

⑧ 仕上げ

トリートメント

※コーミング時設定：モイスト温度レベル４／モイストレベル４

① トリートメント

↓

② コーミング２～３分　　モイストコーム A 又は B を使用
※髪質、長さによって使い分けてください。

↓

短時間でも髪の内部にモイストが浸透し髪の修復効果が高まります。

③ プレーンリンス

↓

④ コーミング２～３分

↓

髪がしっとりと滑らかになり、スタイリングが楽になり、おさまりがよくなります。

⑤ 仕上げ

施術プロセス例

ヘッドスパ

※コーミング時設定：モイスト温度レベル４/モイストレベル４

① コーミング２～３分　モイストコームＣを使用

↓

水分を補い、くし通りがよくなります。

② 処理剤塗布

↓

③ マッサージ

↓

④ 加温（モイストキャップ使用）　モイスト温度レベル１～２　モイストレベル１～２　時間 10 分
※毛髪の状態や薬剤の種類によって、温度、モイスト量、時間を調節してください。

↓

⑤ コーミング２～３分（オゾン ON）　モイストコームＣを使用

↓

頭皮の洗浄効果、マッサージ効果、毛髪のトリートメント効果が高まります。

⑥ シャンプー、トリートメント

↓

⑦ トニック等を塗布し、コーミング２～３分（オゾン ON）モイストコームＣを使用

↓

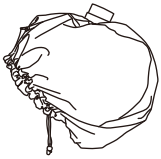
⑧ 仕上げ

オゾンにより殺菌効果、洗浄効果、消臭効果が高まえい、毛髪の成長しやすい環境をつくり、育毛効果が期待できます。
※育毛効果には個人差があります。

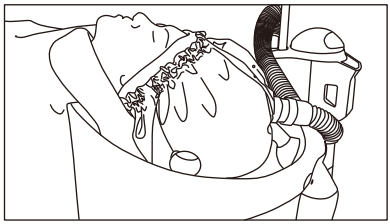
⚠	ご使用される薬液メーカーにより施術システムが異なりますので、ご使用方法及び注意事項をよくお確かめのうえ使用してください。薬液等による施術時のトラブルについてはその責に応じられませんのでご了承ください。

シャンプー台専用モイストキャップ

シャンプー台専用モイストキャップ 2 個入り (別売)

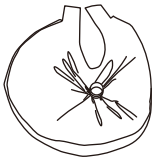


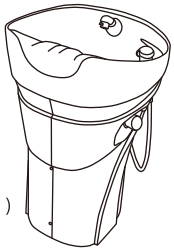
【シャンプー台専用モイスト
キャップ】のご購入はこちら



OVE Shell を使用したスチーミング

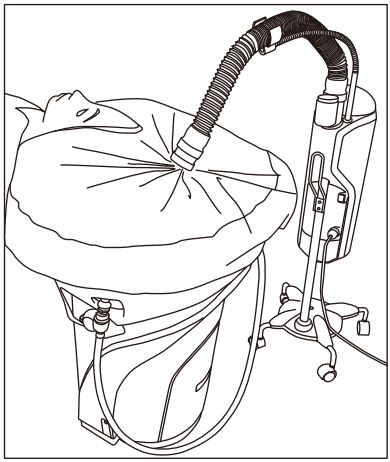
OVE Shell 用 スパ専用クロス (別売)





OVE Shell DX(別売)

【OVE Shell 用 スパ専用クロス】の
ご購入及び使用方法の動画はこちら



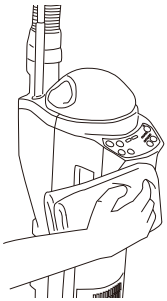
9 お手入れ方法

お手入れの前に、必ず電源スイッチを『OFF』にして、
差込プラグをコンセントから抜いてください。

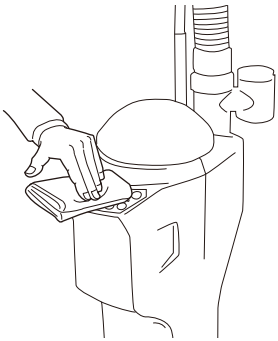
コントロールパネルを時々柔らかい乾いた布でふいてください。汚れをとる為に、ペンジン・シンナー等揮発性のものは使用しないでください。ブラシ類も細かなキズをつけるので、さけてください。



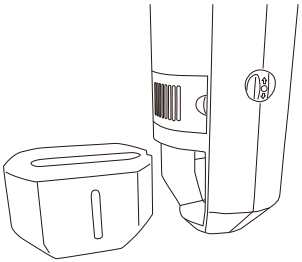
薬液などのついた手で機器に触れないようにご注意ください。万一薬液がついた場合は、中性洗剤でふきとったあと、かたくしぼった濡れタオルでふきとってください。



コントロールパネルが濡れた場合はふきとってください。放置しますと故障の原因になります。



本体内の水抜きは毎日行ってください。営業終了時に給水タンクをはずして、排水コックを開いて水が残っていないか確認してください。

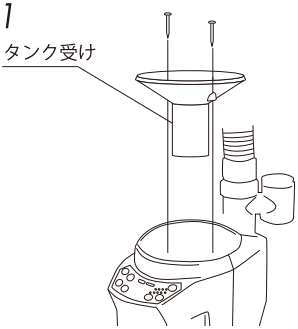


お手入れ方法

振動板の清掃

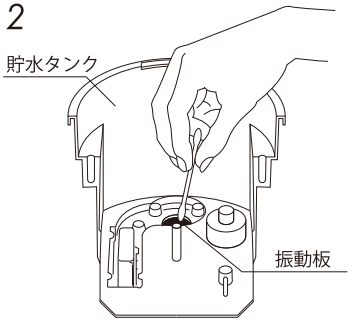
貯水槽内に湯（水）が残っている場合、必ず排水してから清掃するようにしてください。また、熱いうちは危険ですので、必ず冷めてから作業をしてください。

1



＋2番ドライバーでネジを外しタンク受けを外して下さい。

2



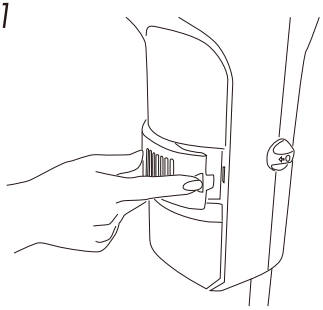
振動板を柔らかい布、又は、綿棒等で軽くこすってください。

	絶対に先の固いものでこすらないでください。振動板が傷つき、モイストが出なくなります。

フィルターの清掃

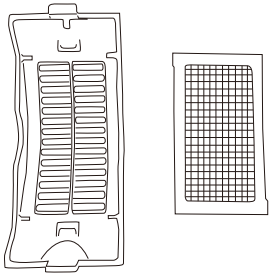
フィルター清掃の際は本機の電源を切った状態で行ってください。

1



フィルターカバーを外します。

2



フィルターカバーからフィルターを外し清掃します。
※フィルターを水で洗う場合は完全に乾かしてから戻してください。

10 故障かな？と思ったときは

次のことをもう一度お調べください。
故障かな？と思ったときにはまず下記の項目をチェックしてください。
チェックしても正常に戻らない場合には、「保障とアフターサービス」
をお読みください。

症　　状	原　　因	処　　理
電源が入らない	電源コードが抜けている	コンセントにしっかり差し込む
	電源スイッチが入っていない	電源スイッチ ON にする
	屋内のブレーカーが落ちている	屋内のブレーカーを ON にする
モイストが出ない（少ない） ※室温や湿度により見え方が違うのでご注意ください。	貯水槽内の温度が設定温度に達していない。	設定温度に達するまで待つ
	モイストホースがたるんで水がたまっている	モイストホースを持ち上げ、ホース内の水を本体側に戻す。出来るだけモイストホースにたるみが出来ないようにセットし直す。（項目５『使用中のご注意事項』参照）
	貯水槽内の振動板が汚れている	振動板を清掃する（項目９『お手入れ方法』参照）
	貯水槽内に活面活性剤が混ざっている	貯水槽内を水で清掃する
EMPTY のエラー表示が出る	給水タンクに水が入っていない	給水タンクに水を入れ、本体にセットする
	給水タンクの水が落ちていない	給水タンクを本体にセットしなおす
モイスト温度が上がらない	温度設定が低いレベルの設定になっている	温度レベルを上げる
モイスト温度が上がりすぎる	温度設定が高いレベルの設定になっている	温度レベルを下げる
モイストレベル設定が下がらない	モイスト温度設定が高いレベルになっている	モイスト温度を９ページの表（モイスト量とモイスト温度設定）で確認し、設定を変える

故障かな？と思ったときは

症　　状	原　　因	処　　理
タイマー表示に 『E1』が表示される	サーミスターの断線	**電源を切り、「全国お客様共通相談窓口」にご連絡ください。**
タイマー表示に 『E2』が表示される	サーミスターの短絡	**電源を切り、「全国お客様共通相談窓口」にご連絡ください。**
タイマー表示に 『H1』が表示される	ヒーターの断線	**電源を切り、「全国お客様共通相談窓口」にご連絡ください。**
タイマー表示に 『H3』が表示される	異常過熱	**電源を切り、「全国お客様共通相談窓口」にご連絡ください。**

モイストが出ないときの対処方法については
動画でも説明しております。
QR コードを読み取ってご覧ください。

11 保証とアフター

● 品質保証

保証期間は、お客様のご購入から以下の期間となります。

本体 ―――――――――――――――――――――――――――――――― 1年間

※モイストキャップ、モイストホース、ホースホルダー、フレキパイプ、モイストコーム、アロマタンク、アロマパッド、オゾナイザー、フィルターは消耗品となります。

● 保証規定

1．保証期間内に万一発生した故障については、修理料金を無償とします。
2．保証期間内でも次の場合は有償修理となります。
　① お取り扱いが適当でないため生じた故障、損傷の場合
　② 火災、天災、異常電圧等による故障、損傷の場合
　③ 機器を不当に改造や修理をされた場合
　④ 本取扱説明書に記載の使用方法、および注意に反するお取り扱いによって生じた故障の場合
　⑤ 本保証書を提示されない場合
　⑥ 本保証書のお買上店名、およびお買上年月日の未記入、あるいは字句を修正された場合
　⑦ 消耗部品の交換
　⑧ 設置に原因がある故障および損傷
3．本保証書は日本国内においてのみ有効です。

● アフターサービスについて

ご使用にあたりましては、この保証・取扱説明書をよくご覧のうえにご使用ください。
施術方法に起因する故障、損害につきましては、弊社ではその責に応じられませんのでご了承ください。また、ご使用中に発生した故障に起因する諸費用およびその他の損害の補償は致しかねますのでご了承おき願います。

● 修理を依頼されるとき

サービスをご依頼される前に、この保証・取扱説明書をよくお読みいただき、再度ご点検のうえ尚、異常がある場合にはお買上店または最寄りの営業所までご依頼ください。
この保証・取扱説明書の保証書欄に、必ずお買上店、お買上店が記入されていることをお確かめのうえ、ご購入時の納品伝票（もしくはそれに代わるもの）とともにご提示ください。

● 保証期間中は

保証規定の範囲内であれば無料、範囲外であれば有料にて修理させてもらいます。

● 保証期間を過ぎているときは

点検のうえ、正常に作動する状態に修理可能な場合はお客様のご希望により有料にて修理させていただきます。

● 全国お客様共通相談窓口　ナビダイヤル® 0570-200-563

保　証　書

お客様	〒□□□-□□□□　TEL　　-　　- ご住所 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ お名前　　様		
サロン名			
お買上店	住　所 店　名 電話番号		
お買上日	年　月　日	製造番号	
機種			
カラー			

保証期間

本体 …… 1年間

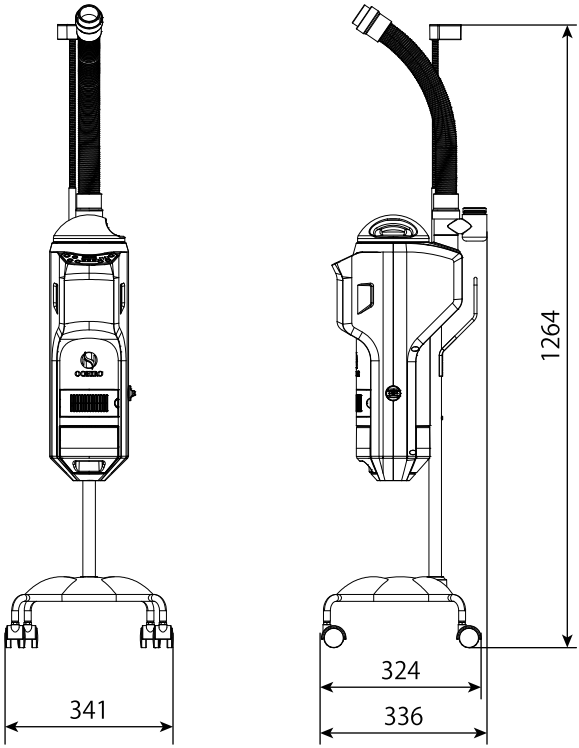
※モイストキャップ、モイストホース、ホースホルダー、フレキパイプ、モイストコーム、アロマタンク、アロマパッド、オゾナイザー、フィルターは消耗品のため保証対象外。

12 定格・仕様

仕様

定格電圧：AC100V
定格周波数：50/60Hz
定格消費電力：510W

寸法図



全国営業所一覧

仙台営業所	〒982-0032	宮城県仙台市太白区富沢２丁目３番３号
東京営業所	〒175-0045	東京都板橋区西台４丁目７番６号
静岡営業所	〒422-8041	静岡県静岡市駿河区中田２丁目４番２０号
大阪営業所	〒547-0001	大阪府大阪市平野区加美北４丁目６番３２号
岡山営業所	〒700-0924	岡山県岡山市北区大元２丁目７番３０号
福岡営業所	〒812-0893	福岡県福岡市博多区那珂１丁目２１番３号

理美容機器総合メーカー
株式会社　大廣製作所

OOHIRO

●全国お客様共通相談窓口
ナビダイヤル®
0570-200-563

●ホームページ
https://www.oohiro.co.jp

20260512-500